



石川県立音楽堂

ISHIKAWA ONGAKUDO

施設のご案内



「21世紀の音楽文化へ—石川県立音楽堂」

ヨーロッパと日本で培われてきた長い伝統をもつ音楽が、その枠を超えて出会うとしています。

ここ石川の地でも、藩政時代から受け継がれてきた豊かな邦楽文化と、

1988年に誕生したオーケストラ・アンサンブル金沢とが、異なる音楽文化のコラボレーションを予感させていました。

そして、今新しい文化の殿堂が誕生しました。

美しい響きを生み出すコンサートホール、多彩な舞台機構を備えた邦楽ホール、多目的に使える交流ホール、

それぞれ異なる3つのホールを擁する石川県立音楽堂は、東西の音楽文化の出会いにとどまらず、

新しい文化の交流・創造の場となることでしょう。

豊穡の音、至高の響きがここにある。

荘厳なパイプオルガンが印象的なコンサートホールは、石川で生まれ育ったオーケストラ・アンサンブル金沢の本拠地となるクラシック専用ホールです。ホールの形状は、音響的に最も優れた形とされるシューボックス形式を採用し、舞台上部に設置した3連の可変音響反射板の効果ともあいまって、どのような演奏形態においても高い音響特性と優れた臨場感をもたらします。ピアノ・リサイタルから室内楽、フル・オーケストラまで演奏者の感性をあますことなく伝えてくれます。



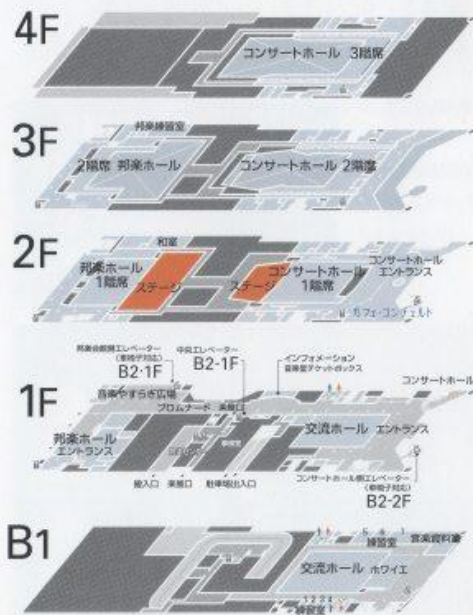
- 形式 シューボックス型
- 座席数 1,560席
 - 1階704席
 - 2階414席
 - 3階442席
 車椅子対応席8席を含む
- 舞台 開口19.5m
奥行13m
高さ20m
- 残響時間 約2.0秒(満席時)



文化が交わる、創造的空間。

文化交流スクエアは、音楽堂がもつホールとしての機能にくわえ、いつでも文化的雰囲気を感じられるよう常時開放されたエリアとなっています。その中核となる交流ホールは、1FとB1Fを上下する巨大な通りフェンスにより520㎡のギャラリーとして、または1Fから連続するオープンステージとして空間を自在に変化させることができます。さらに、9分削の舞台回り、B1Fと1Fを結ぶ段床迫りにより多彩なステージレイアウトを可能にしており、自由で創造的な表現の場としてご利用いただけます。

- 大きさ 幅19.8~17.3m、奥行26m、高さ7.3~8.4m
- 舞台 舞台迫りにより設置/開口16.8m、奥行9m/9分削
- 客席 段床迫りにより設置/250席、段床幅約16.8m、奥行約9m(9列10段)



石川県立音楽堂

ISHIKAWA ONGAKUDO

財団法人 石川県音楽文化振興事業団

〒920-0856 金沢市昭和町20-1 TEL(076) 232-8111 FAX(076) 232-8101
ホームページアドレス <http://www.ongakudo.pref.ishikawa.jp>
E-mail hall@ongakudo.pref.ishikawa.jp

オーケストラアンサンブル金沢

TEL(076) 232-0171 FAX(076) 232-0172
ホームページアドレス <http://www.oek.jp> E-mail office@oek.jp